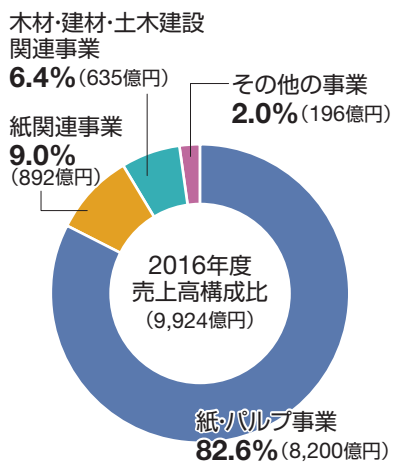


日本製紙グループの事業概要

日本製紙グループは再生可能な資源「木」を活用して多彩な事業を展開しています。
洋紙・板紙・家庭紙をはじめ紙容器、ケミカル、住宅用建材など、暮らしに不可欠な製品を広く社会に提供しています。



紙メディア分野

製品例



新聞用紙

印刷用紙

パッケージ分野

製品例



段ボール原紙

飲料容器

家庭紙、ヘルスケア分野

製品例



家庭用品

ヘルスケア用品

機能性特殊紙分野

製品例



特殊紙(ティーバッグなど)

エネルギー分野

事業例



発電事業

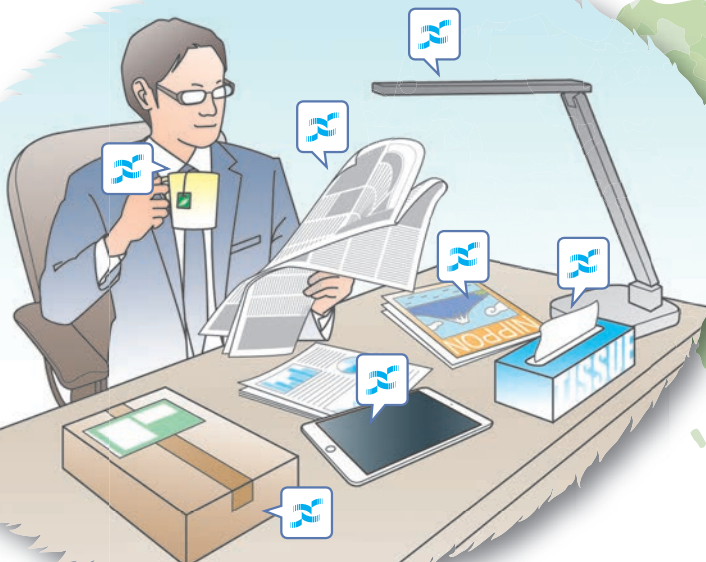
紙・パルプ事業

《事業内容》

グループの中核事業として、洋紙・板紙・家庭紙の各製品は、生産・販売量と品質で国内業界をリードしています。国内生産体制の再構築を進める一方、洋紙・板紙についてはアジア・環太平洋地域を中心に海外市場にも展開しています。また、自家発電技術を活かしたエネルギー事業にも力を入れています。

《対象顧客》

新聞社、出版社、印刷会社、文具メーカー、一般企業、官公庁、製紙会社、電力会社、一般消費者など



紙関連事業

《事業内容》

紙素材を加工してさまざまな価値を持たせた紙加工事業と、木の成分を無駄なく利用して多種多様な製品を製造・販売するケミカル事業、およびクリーンコーティング技術を活かした機能性フィルム事業を展開しています。

《対象顧客》

飲料・食品・化学品・その他メーカー、各種紙加工メーカーなど

ケミカル分野

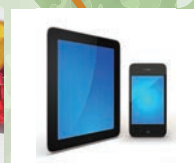
製品例



コーティング材料



食品添加物



液晶関連材料



レーヨン原料



コンクリート分散剤

住宅・建築分野

製品例



製材品



内装用建材

木材・建材・土木建設関連事業

《事業内容》

紙の原料である木質資源の調達ノウハウを活かした木材事業では国産材に強みを持っており、国産材の素材・製品への活用にも力を入れています。また、製紙工場のプラントメンテナンス技術を活かした土木建設関連事業を展開しています。

《対象顧客》

建材・住宅メーカー、施工会社、一般消費者、官公庁など

その他の事業

《事業内容》

植林技術の研究開発で培ったバイオ技術を活かしたアグリ事業、社有地などのグループ資産を活用したスポーツ・レジャー事業、グループ各社の製品や資材の輸送を担う物流事業を行っています。

《対象顧客》

一般企業、一般消費者など

アグリ分野

事業例



茶葉事業

スポーツ・レジャー分野

事業例



レジャー事業